

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 23 年 7 月 28 日 (2011.7.28)

【公開番号】特開 2009-59691 (P2009-59691A)

【公開日】平成 21 年 3 月 19 日 (2009.3.19)

【年通号数】公開・登録公報 2009-011

【出願番号】特願 2008-200772 (P2008-200772)

【国際特許分類】

H 0 1 J 11/02 (2006.01)

【F I】

H 0 1 J 11/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 6 月 15 日 (2011.6.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示電極、誘電体層を形成した前面板と、背面板とを対向配置し、  
前記誘電体層が  $Bi_2O_3$  を含有し、かつ、少なくとも 2 種類以上の  $R_2O$  (R は Li、Na、K から選ばれる 1 種類) を含有することを特徴とするプラズマディスプレイパネル。

【請求項 2】

前記 2 種類以上の  $R_2O$  (R は Li、Na、K から選ばれる 1 種類) のモル%で表現される含有量の合計が、1% ~ 9% であることを特徴とする請求項 1 記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項 3】

前記 2 種類以上の  $R_2O$  (R は Li、Na、K から選ばれる 1 種類) のうち 1 種類は  $K_2O$  であることを特徴とする請求項 2 記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項 4】

前記誘電体層の  $K_2O$  のモル%で表現される含有量が、誘電体層の  $Li_2O$  と  $Na_2O$  のモル%で表現される含有量の合計よりも多く含むことを特徴とする請求項 3 記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項 5】

前記  $Bi_2O_3$  のモル%で表現される含有量が 1% ~ 5% であることを特徴とする請求項 1 記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項 6】

前記誘電体層が、 $CaO$  と  $BaO$  と  $CoO$  と  $CuO$  と  $MoO_3$  を含有することを特徴とする請求項 1 記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項 7】

誘電体層の  $MoO_3$  のモル%で表現される含有量が 0.1% ~ 2% であることを特徴とする請求項 6 記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項 8】

前記誘電体層が、 $CaO$  のモル%で表現される含有量が、 $BaO$  のモル%で表現される含有量よりも多いことを特徴とする請求項 6 記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項 9】

前記誘電体層が、 $CuO$  と  $CoO$  のモル%で表現される含有量の合計が 0.03% ~ 0.1%

3 %であることを特徴とする請求項 6 記載のプラズマディスプレイパネル。